



(CLUB OFFICE) 京都YMCA 〒604-8083 京都市中京区三條御所場南 電話(075)231-4388

裁きを曲げず、偏りみず、賄賂を受け取ってはならない。賄賂は賢い者の目をくらませ、正しい者の言い分をゆがめるからである。ただ正しいことのみを追求しなさい。そうすれば命を得、あなたの神、主が与えられる土地を得ることができる。
申命記 第16章19 - 20節

会長/山田 英樹
副会長/大門 和彦
金 庫/弘 明
書記/香山 章治
山口 雅也
会 計/内 田 雅彦

クラブ主題

It's Coming ~ 時が満ち、新たなムーブメント ~

国際主題: IP 藤井寛敏(東京区)

“Once More We Stand” 「心新たに立ち上がろう」 “Build a Bridge to the Future.” 「明日への橋を架けよう」

アジア主題: AP 高田一彦(横浜)

“Once More We Stand” 「心新たに立ち上がろう」 “Realization of World Peace through Y's Activities.” 「世界平和をワイスの手で」

西日本区主題: RD 仁科保雄(京都+ピカル)

「飛翔たとう ワイズスピリットを胸に」 “Forward with Y's men's spirit in our hearts.”

京都部主題: DG 阪田民明(京都グローバル) 「ワイズビジョンを、思いやりと共に」 ~世界のワイスが輪になって~

メネット主題: RD 坂本千春(大阪ピカル) 「愛の心」 ~原点に立ち返って私たちに出来ること~ Let's go back to the start point.



いっつかみんぐ

Yサ委員長 竹田 博和

思えば随分長い間うまくやってきたものだ。私にとってクラブのYサ委員長又は地域奉仕委員長ほど、しんどく大変な役職はないのである。

15年前に入会して以来、委員長といえばBF・プリテン・ドライバーだけ、後は三役として最後には竹田の書記なる言葉を頂戴するほど、のりくらしと楽な道を歩んできた。これが私の本懐である。私はこのような日々がこれからもずっと続くものと確信していた。

そんな私に事もあろうかYサ委員長を命ずるとは、山田会長とはかくも極悪非道な人物である。偉そうである。これはとも子メネットが8月号プリテンヘッドで述べたとおりである。誠にけしからん。

とはいうものの私も委員長を引き受けた以上、今までのように安閑とばかりしてはおられぬ。そうだ、「いっつかみんぐ」なのだ。来ちゃったからには仕方あるまい。ムーブメントに乗り遅れぬよう重たい腰を上げねばならぬ。途中で腰が砕けぬようにそっとではあるが。

さて、いったい何から始めればよいのか。仕方がない、いままで私が経験してきたことを元に考えるしかあるまい。

最初にいえることはのりくらしは最高である。これは物事を長く続ける最高の秘訣である。のりくらしとしている間に、幸か不幸かYMCAの良さが見えてきた。すぐに見えなくてもよい。また、見えなければいけないものでもない。

ただ、Yサ委員長としての私の役割は、一人でも多くのメンバーにYMCAの良さを見つけてもらえるよう努力する、このことに尽きるのではあるまいか。「いっつかみんぐ」なのだ。

聖句の解説 日常生活の規範ともいべき教えが記されていて、現代にもそのまま通じる倫理です。また14章には「収穫の十分の一を献げものとする規定」もあります。これなど多くの教会が、収入の十分の一を献げること奨める「十一献金」の思想の初めと言っても良いかと思えます。自分の働いて得たものだから、その全てを自らのものとするのは当然のことです。しかし、これを神の恵みとしてその一割を神にお返しする、という現在では古典的とも思えるキリスト教倫理の生活の起源とも考えられます。

もとより複雑に進化した現代の生活ですから、これをどう具体化するかは、それぞれの決断に委ねられています。YMCAへの支援も十分の一の中に含まれてよいでしょう。米国のYMCA会館の中には、成功した富豪の寄付によるものが少なくありません。ハーシー・チョコレートのように、その利益の10%で福祉事業を行っている会社もあります。

西日本区 9月 Menettes メネットが主導して楽しい例会を企画しましょう。日ごろ出席の少ないメネットにも呼び掛け参加してもらい親睦を深めましょう。 坂本千春メネット事業主任(大阪センテニアルクラブ)

年間目標 景気低迷の今、求められるのはワイス精神。一人でも多くの人に例会や催しに誘い楽しいクラブ、明るく元気なワイスメンを紹介しクラブライフレットや名刺などあらゆる手段でアピールしましょう。 中 原 一 晃 広 報 事 業 主 任 (京 都 ウ エ ス ト ク ラ ブ)

8 月 報 告		例会出席		BFポイント		ニコニコ		ファンド		献血		125周年 募 金
	在籍者数	35名	切 手	0g	第一例会	105,000円	古 紙	0円	献 血	400cc	第一例会	7,970円
	第一例会	32名	現 金	0円	第二例会	8,000円	そ の 他	2,400円	成 分	0名	第二例会	2,462円
	メネット	3名	累計切手	2,830g	累 計	134,500円	累 計	25,060円	累 計	400cc	今期累計	17,074円
	第二例会	29名	切手換金	1,170円	前 期 繰 越 し				成 分 累 計	0名	累 計	413,412円
	メーキャップ	1名	累計現金	1,170円								
	出席率	100%	J W F	0円								
		E F	0円									

強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

大いに盛り上がった納涼例会

大山 謙一

今年の納涼例会は、例会前の16時からおたのしみ会がもたれ、参加者は、お風呂に入ってさっぱりとしたところで浴衣姿。そして、お酒を片手に別室でくつろぎ19時前に例会会場へ。その他のメンバーやメネットの方は夏らしい平服やスーツ、浴衣姿で三々五々に参加されました。

吉井さんの爽やかな司会で始まり、4名のメネット紹介のあと会長挨拶、八木次期会長の乾杯の挨拶へと続き、食事(宴会?)の時間。

思い思いの席で、楽しく食事をしたあと、いよいよゲーム開始。ドライバー委員会の進行で、新旧のメンバーが楽しめる「京都キャピタルワイズメンズクラブの歴史クイズ」

が行われ、森繁樹さん他5名の方が豪華商品をゲット。

次に行われた「委員会対抗カラオケ大会」Yサ委員会から西村さん、CS委員会からは五十嵐さん。ドライバー委員会からは吉井さん。交流委員会からは内廣さん。ファンド委員会からは安部さん。プリンテン委員会からは菅原さん。EMC委員会からは亀井さん

とウクレレを持って森繁樹さん。と、新旧のメンバーが熱唱し大いに盛り上がった結果! 満面の笑顔で歌い、会場を沸かせた安部さんが優勝! 豪華景品はファンド委員会の手に。

そして、ニコニコタイムも終わり、楽しい例会の終わり間際、金婚式を迎えられた岡本さんご夫婦からクラブに感謝の金一封が渡され、会長からのお礼。岡本さんとメネットからのご挨拶。

最後は、大門副会長の力強い一本締めで、大いに盛り上がった納涼例会は終了し、別席の二次会でもカラオケを肴に談笑が続きました。

次女 萌寧さん 誕生祝



二次会でもお楽しみ

募金の意味と京都YMCAを学ぶ

岡本 尚男

京都YMCAの活動や普段の例会などでYMCAやワイズメンズクラブからさまざまな募金の要請がありますが、十分に理解して応じておられているメンバーは少ないと思います。その意味で、今日の例会は意義あるものでした。

「YMCAサーブスアワー」として神崎総主事から、パワーポイントによる「YMCAの募金ってなあーに!!」と題したお話。公益法人化に向けての取組と併せて、皆さん方からの募金の使途が分かりやすく説明されました。



続いて田中升啓地域奉仕・環境事業委員長からは「TOF・CS資金・FF献金」について、別紙資料(3頁参照)により、献金の意義が話されFF献金用の缶が配布され、家庭での日常の中で1年間にわたる無理のない献金活動を要請されました。

安部英彦ファンド事業委員長からは「BF・EF・JWF募金」についての説明がありました。使用済み切手収集で比較的馴染のあるBFはさておいて、EF・JWFについては今まであまり広報がされなかっただけに、新鮮に思われた方もあったと思います。詳細は今年の会員名簿の49頁~53頁を参照してください。



あらためて、ワイズ活動の奥の深さと意義のある活動を通して私達の日常生活において、自分以外の人たちへの「思いやり」の大切さを思い知らされる例会でした。

最後に、第一例会で今月が結婚50周年になる私たちから、永年お世話になったクラブに金一封を贈ったところ、メネットが招待され豪華な花束が贈られ感慨無量のひとときでした。皆さんありがとうございました。



国際大会で東京クラブからクラブの全員にいただいたお土産

HOP STEP JUMP —私が入会した動機(時)、そして今—

世の中に出るための 「ワイズメンズクラブ」

岡本 尚 男

私は12歳で父を亡くし母が4人の子供を養っていた。ところが高校時代に結核で3年間入院し、21歳で下の妹と一緒に高校を卒業した1958年に母が病気で倒れ、生活の全てが私の双肩にかかり、その年の7月に謄写印刷業「洛陽プリント社」を創業した。資本は自分の腕だけであった。その後1968年に今の会社の住所に引っ越した。

1971年元旦、このままでは倒産し私も潰れる。そうならないためには「もっと世の中に出て勉強しなければ」と思ったが、その手段を持たなかった。唯一考えたのは「誘われたら出て行こう」と覚悟をしていた。同年1月15日、京都パレスクラブの設立に誘われ、私は「世の中に出て学ぶ」一步を踏み出した。爾来、会社も私とメネットも「生かされる道」を歩み、今年で入会40年、結婚50年目を迎えられた。会社も創業52年、私も第一線から身を引いた。

クラブで学び実践したことが、私たち夫婦が心身ともに「豊に生かされる」奇跡的な結果となった。このような事実を皆さんが、実感できるようなクラブになってほしいものである。

例会に初めて出席したときの驚き

連絡主事 神 崎 清 一

メンバーそれぞれの年齢や、これまでのクラブでの経験

や役職に関わらず、今の役割に応じて積極的に且つある意味で控えめに、それぞれが一人の良きメンバーとして例会に出席されておられるのを初めて出席しました例会で拝見し、素晴らしいクラブであり「ワイズメンズクラブ」のあるべき姿をあらためて考えさせられました。

連絡主事としては、皆さんにいつもカバーしていただいているものでありますが、私自身としては楽しく学ばせていただいています。今後は若手スタッフを育て、各クラブに連絡主事を置かせていただき、一緒にクラブライフがより楽しめるようにと思っています。

4年後の125周年を目標としていますのでおささぐださい。

キャピタルクラブで得たもの

森 常 夫

平成元年に人見ワイズに奉仕クラブに入らないかと誘われて入会、何かなにやら分からぬままメンバーの一員でした。田畑会長から大山新会長への引継ぎ例会の時でした。林君、泉君、森の三名が入会、多くの会員の祝福を受けたのが昨日のようです。それから20年、クラブではベテランの仲間に入りますが今でも新人のつもりで頑張っています。酒を飲み、話をする、そして多くを学び吸収することが私の収穫でした。多くの友人が出来た事も何よりでした。

今では仕事が大変忙しくて時間の余裕がほとんど無くクラブ活動を疎かにしていますが、学んだ事を仕事に生かし、今後は公私共に一生懸命頑張りたいと思います。

第二例会資料

CSについて

CS(Community Service)の略称でワイズメンズクラブによる国内外での地域社会奉仕事業をいいます。国際協会では、1969年のピッツバーク国際大会で「人間危機宣言」が採択され、その中のHuman Crisis(人類の危機)が取りあげられました。貧困、飢餓、人口増加、人種差別、自然破壊、公害、親子関係などの問題解決のための活動を展開しようというものです。このプログラムは後にTOFに発展しています。

国内的には東・西日本区の独自の運動としてお年玉年賀はがきの4等当選切手によるCS資金を集めて、国内各地の地域サービス事業や、YMCA同盟の進めている難民問題等のプログラムに使われています。

また、YMCAを通して国際協力募金への協力、各クラブの地域社会奉仕活動に活用されています。地域奉仕事業主任によって推進されています。

TOFについて

TOF(Time of Fast 断食の時)はタイム・オブ・ファ

ストの略称です。世界中の飢餓に苦しむ人々のために、クラブ例会の食事を抜いて、その金額をその年度の支援目標に贈るワイズメンが全世界で展開しているプログラムです。

TOF事業は1972年から始められました。事業の特長は地域の人々に直接かわり、苦難にある人々の生活の質を応援する『募金』ではなく『募心』です。自助・自主的なプロジェクトを組み、長い目で結果がでるように地域にあるYMCAと協力して推進します。

国際ではTOF評価選考委員会(Evaluation&Selection Committee)があり、基金の有効活用をはかっています。地域奉仕事業主任によって推進されています。

FFについて

FF(Famiry Fast 家庭の断食)はファミリーファストの略称で西日本区だけの事業です。

地域奉仕事業の中で特にアジアの子供たちのために取り組んでいます。アジアの各地には貧困、飢餓、病気で苦しんでいる子供たちが大勢います。家庭での1食分を断食することで皆様からの心からの捧げものとして贈ります。

第69回 横浜国際犬会特集

8月5日～8日、パシフィコ横浜で東日本区522名、西日本区368名、海外27ヶ国385名、コースコンボケーション参加者147名、計1,422名の参加で、「第69回横浜国際大会」が開催された。クラブからはメン・メネット30名とコメット1名が参加。一部の方は初日の受付を手伝った。

東京クラブが担当で、人手がいるので応援の要請があり、10時から13時の開会式開始時間までと、夜の夏祭りの受付のブースに立った。また、浴衣の着付けの手伝いにもメネットも含め男女それぞれの部屋で大汗をかいて、大会の裏方をつとめた。

西日本区からの参加者では突出した人数が参加したクラブとして、また東京クラブの兄弟クラブとして、仁科西日本区理事輩出クラブの面目躍如たるものであった。間接的ではあったが松田東日本区理事の応援ともなり、東京クラブからメンバーにお土産を頂戴した。お手伝いくださった皆さんは大会参加以外に、国際大会の実像に触れる貴重な体験ができたのではないかと思う。参加者の短い感想記事から国際大会の雰囲気伝われば幸いである。



唯一心残りだったのは、私たちの親クラブ・京都パレス設立以来のメンバー宮本隼史さんが5日に逝去の報が6日に伝えられた。心ならずも通夜・告別式に参列できなかったメンバーもいた。本当にワイズが好きだった彼のご冥福とご家族の悲しみの時を共に祈りたい。

(岡本 尚男)

受付応援 石倉 内廣・内廣メネット 岡本・岡本メネット 勝山・勝山メネット
金原 香山 神崎 菅原 大門 竹田 仁科・仁科メネット 幡南
村田 森 常夫 山田英樹・山田メネット

着付応援 内廣嘉子 岡本 都 勝山憲子 仁科節子 森 常夫

プログラム概要

8月5日 開会セレモニー クリスチャン・ワイズメンズフラッグ、聖書、燭台入場/開会の祈り/キャンドル点火/聖書オープン/開会宣言/フラッグセレモニー/ワイズソング/歓迎挨拶/祝辞/国際会長交代式

基調講演

「いのち」未来への継承 私たちの地球のために

(東日本区 甲府クラブHP「甲府文庫」より 別紙コピー参照)

コースの環境問題アピール

IPIP ナイト(パート1) 表彰/BF 代表紹介

IPIP ナイト(パート2) 日本の夏祭り

夜の祈り

8月6日 黙想の時/朝の祈り/国際書記報告/全体会議/平和の時間/観光/晩餐会/夜の祈り

8月7日 朝の祈り/全体フォーラム/IBC 締結/分科会1・2/元国際会長会議/地域会議

プレジデントボール 食前感謝/晩餐会/IP スピ・チ/IP キャビネット紹介/元国際会長紹介/エンターテイメント/夜の祈り

8月8日 日曜礼拝/国際コースコンボケーション報告/次期国際大会アピール/退任国際書記への感謝/「環境宣言」

閉会セレモニー 閉会挨拶/聖書を閉じ、キャンドル消火/ギャベル・聖書・フラッグ・燭台退場/別れの歌



バレンタイン賞受賞の
奈良信さん(東京山手)

参加者のちょっと一言

「真夏の熱中症対策」

石倉 尚



ビール・受付・ビール・開会・ビール・中華・ビール・お弁当・ビール・ヨーヨー・ウイスキー・ピリヤード・ウイスキー。ビール・カレー・スタジアム・ビール・焼酎・歌・ウイスキー・酎ハイ。ビール・中華・ビール・日本酒・ワイン・アンソニー・日本酒。

酒。

熱中症にもならず横浜を満喫できた国際大会でした。仁科西日本区理事の国際デビューにカンパ〜イ！

内廣 健

22年前に京都で開催された「国際大会」では、指示された役割を果たすのに精一杯の私だったのですが、今回は参加者の一人として、世界中のワイズメンズと肩を組み合い笑い合い、祭を存分に楽しませて貰いました。

内廣 嘉子

ホストである東京クラブに全面協力された方には申し訳ないのですが、主人と私は、プログラムの美味しい所をツマミグイしながら大会を楽しんだり横浜を観光したりして、忘れられない四日間の旧婚旅行となりました。

24時！ いなかった横浜...

大山 謙一

7日(土)夜到着後、会場の広さに驚き(写真撮影に一苦労)、名簿がローマ字で席探しに一苦労。席に着き名刺交換で緊張(泣?)。8日(日)閉会式までの参加と、短い時間だったけど実りの大きい大会だった。

岡本 尚男

第58回京都国際大会をホストした苦労と、横浜国際大会のHCCの皆さんのご苦労が実感として身に迫りました。混沌とした国際情勢の中で大会を開催された情熱と使命感に燃えた参加者の皆さんに喝采を送ります。

岡本 都

メネットプログラムは折り紙や羽根付遊び、風呂敷の包み方やお抹茶席等日本文化を楽しんでいただきました。又、ユカタの着付をお手伝いし、外国メネットの体格に四苦八苦したのも楽しい思い出となりました。

勝山 廣一郎

8月6日エコツアーに参加、麒麟横浜ビアビレッジ工場見学。ビール製造における環境への取り組みの紹介。

CO₂、26%削減、再資源化、健康食品、資料、アルミ缶の軽



退任するロランド・ダルマス国際書記夫妻と藤井国際会長



次期国際書記の西村隆夫・久美子さん(東京センテニアルサービス)



量化、ビールピンは100%回収されている。次に横浜市風力発電事業は、風車を建設、約5億円。市債と企業寄付で50%ずつ出資、約300万kw/h発電、約860世帯相当分を協催企業からの資金でメンテナンス等を賄っている。高

さ約118m(ハブ含む) 環境効果約1,100t削減(高さ10cm、高さ4~5m落葉広葉樹4,500本)。二酸化炭素を吸収する石油に換算すると760kl(ドラム缶2,800本分)削減。

横浜市だけでは出来ない事業が市民の理解で実行されている事に深く感銘を受けました。

勝山 憲子

大会一日目、日本の夏祭りで、海外のメネットさん達に浴衣を着せるお手伝いを致しました。

大きな体型を目の当たりにし浴衣の着付けの部屋が狭く、長い帯も短く感じました。着付けし終えた浴衣姿を鏡に映して嬉しそうな顔を



神戸から横浜迄走りぬいた大野勉さん(神戸ポート)

トピックス

1. 奈良 信さん(東京山手クラブ)がハリーバレンタイン賞受賞。日本の受賞者は1966年 奈良 傳(大阪)、1982年 鈴木謙介(大阪)、1987年 竹内敏朗(熱海グローリー)、1995年 田中 真(東京)、2002年 三井満壽雄(大阪)、2006年 今村一之(大阪土佐堀)に次ぐもので、最初の受賞者奈良 傳のご子息。この賞の説明は本年度ロスター51頁、No.50参照。関連して「ワイズ読本」62頁も参照。
2. 藤井国際会長、高田アジア地域会長、西村国際書記、橋崎ユースインターンと今年度は、日本人ばかりが国際社会で活躍。日本人の豊かな感性と文化、哲学に裏打ちされたリーダーシップが国際社会から期待されていると思うのは、思い過ぎか...?
3. 2011年7月から韓国区が韓国エリアとしてアジアエリアからの独立を国際議会が承認。
4. 御殿場・東山荘で国際ユースコンボケーション開催
5. 「折りづるラン」開会式直前 11時50分国立大ホール前に大野 勉さん(神戸ポート)ゴール
6. IBC 締結 芦屋・大阪河内・東京銀座・東京武蔵野多摩・熱海が締結
トライアングル締結 京都パレスが締結
7. 山中京都部部長 エルマークロウ賞受賞
8. 次回大会

2012年 8月2日~5日 ユースコンボケーション

7月30日~8月5日 いずれもノルウェイ



されたのが印象的でした。

二日目のメネットプログラムも言葉は通じなくても、国を越えて交流が出来て大変良かったです。いろいろ準備して頂きましたメネットの皆様へ感謝申し上げます。

金原 弘明

準備は色々大変でしたが、あっという間の楽しい4日間でした。受付や晩餐会でお隣になったたくさんの海外のワイズメン...ワイズが国際クラブであることを痛感しました。

やっぱり英語を話せるようにならなくては、と改めて思った国際大会でした。

香山 章治

今期西日本区理事は仁科さん、東日本区理事は DBC 先の東京クラブから松田さんが輩出されることもあり、クラブから多数の方が参加されました。大会では受付のお手伝いもでき、開会式・懇親会など各国の人々と共にとても有意義な時間を過ごせました。皆さん本当にお疲れさまでした。

神崎 清一

異なる地域から言葉や文化、習慣の違いを超えて、ワイズメンズクラブという素晴らしい共通の言語と願いや思いをもって集められた素晴らしい会でした。でも、お祭りは見るより参加して一緒に踊るほうがもっと楽しくエキサイティングします。西日本区大会では実行委員の皆さんを中心に楽しみましょう。

菅原 樫一

開会式は世界中の人々が「ワイズ」の仲間として結ばれていることが実感できました。又、世界のユースが人種・国家を超えて仲良く、生き活きと活動している様子に感激。日本の夏祭り、踊りの輪のように、ワイズの心が一つに繋がったように思えました。8月6日は大門さん、金原さんの案内で、金沢八景の八景島シーパラダイスで、ドルフィンショーや観光を楽しませていただきありがとうございました。

大門 和彦

添乗員？として参加した横浜国際大会。中華街での食事、ベイブリッジを見ながらグラス片手にビリヤード、横浜ベイスターズが大敗した試合観戦、横浜にちなんだカラオケ、横浜一色の4日間を皆さん喜んでくれたかなあ？国際大会は...？凄かった！（笑）

竹田 博和

韓国での参加以来2回目となる国際大会は受付のお手伝いをするため、早朝より横浜に向かうこととなった。受付をすることにより多くの国の方とお会いすることがで



き、国際大会の良さを満喫できた。

田中 雅博

仕事の関係で2日遅れの現地入りとなり、国際大会の雰囲気味わえたのはほんの一瞬であったような気がします。しかしたくさんの方の旧知の方に

お会い出来たのは喜びでした。また初対面の方とも、ワイズ仲間というだけで旧友と接するが如くに親交を深められたことはもっと大きな喜びでした。

田中 升啓

イメージがわからないまま参加させていただいた初めての国際大会、8/7の晩餐会に出席いたしました。東京北クラブの方や甲府クラブの方、そしてオーストラリアの方たちとテーブルを一緒に、楽しいひと時を過ごしました。

仁科 保雄

私たちが入会以来、日本で国際大会を経験されたメンバーは、キャピタルであっても10人はいないと思います。京都大会と今回の横浜国際大会との違いはいろいろとありましたが、世界から集まったワイズメンが心から楽しんでいただいたのが大切なことです。

心からの歓迎とおもてなしで友好の場を作り上げることが、私たちに課せられた責務であったと思います。それを考えると、キャピタルクラブの受付のあの笑顔が素晴らしいことが眼に焼き付いています。本当の国際平和に貢献していただけたと西日本区理事として感謝しています。これからもYMCAと国際平和のために笑顔を忘れないクラブであってほしいと心から願っています。

仁科 節子

8月5日早朝の新幹線でパシフィコ横浜に着き東京クラブの方々との受付のお手伝い、開会式は世界ワイズ国のフラッグセレモニーが美しい音楽と共に紹介され厳粛に行われました。

2日目メネットプログラム、お手玉、折り紙、羽根突き、お茶席等各国の皆様と歓談しながら楽しみました。

3日目のメネット分科会は100人で始まり、谷本久美子さんの通訳でメネットマニュアルの変更や国際プロジェクト、会計報告等が有りました。

新旧の友情が深まり、楽しく多くの事を学ぶ機会を得る事が出来ました事に感謝です。これからもクラブの皆様とメン、メネット活動に参加協力しようと思っております。大会をご準備いただきました皆様有り難うございました。



橋本 眞一

7日夜のパーティー、私のテーブルは開会5分前に海外3名、国内5名全員着席、ロスのメンバーご持参のワインで一足お先に乾杯です。舞台も気にせず、和気藹々の内に会話も弾み、時間の経つのも忘れて親交を深めた楽しいひと時でした。



幡南 進

朝から受付のお手伝いをさせて頂きました。海外からのお客様の多さに一番感動を覚えました。ユースの皆さんの参加を見て言葉には成らない喜びを覚えました。何よりも、東京クラブ・キャピタルクラブの結束の強さを見られた様に思いました。



韓国ベゼルクラブの具教天韓国東部地区事務総長(前列左から4人目)を囲んで

村田深砂子

はじめての参加。名前の通り外人ばかりでちょっとビックリしました。が、集まっておられる方々を見てなんて団結のある集団なのだと改めて実感いたしました。

森 繁樹

7日(土) ビュッフェスタイルの昼食をとり、午後から分科会に参加しました。EMC委員長である私は、会員増強の分科会に参加しました。テーマは、Membership & Conservationで、言葉も資料もプロジェクターも全て英語で行なわれていました。英語が殆ど理解できないので、当てられたらどうしようと、ドキドキしながら参加していました。



理解できたのは、積極的な質問、意見が飛び交い、どこの国も会員増強が大きなテーマなのだなぁということです。

森 常夫

香港大会に参加した時と横浜大会との違いを書けば日本語が通じるか、通じないかである。

英語が理解できれば外国のワイズメンと交流ができ、見聞を深める事が出来、より楽しい国際大会であったと思います。

東京クラブの皆さんは大変ご苦労でした。素晴らしい横浜国際大会をホストされた事に感謝し、我がクラブが来年西日本区大会のホストするクラブとして非常に参考になりました。クラブの力は若い人達が活躍し盛り上げる事だと考えます。キャピタルクラブはそれが出来るクラブだと認識した大会でした。



八木 悠佑

参加して良い経験になった。と書きたいところではあるのだが、仕事の都合で5日(金)の夜から参加し、6日(土)の昼過ぎに帰ったので、参加したと

は大きな声では言えない。ただ、6日の朝に大会登録を済ませ、コンベンションホールに入り少しの時間ではあるが、国際大会の雰囲気を感じることができた。それは、今まで京都部やキャピタルクラブの中で感じたことのない全く異なる感覚であった。ワイズメンズクラブが国際組織であることを改めて肌で感じた。

山田 隆之

本当にこんなに沢山のメンバーが国際大会に参加してくれるのだろうか？ 西日本区の役員会、理事通信等で国際大会の出席者リストを見るたびに、嬉しさと不安が同居する複雑な心境でした。

会場に到着し、多くのキャピタルクラブのメンバーを見たとき、このクラブの一員であることの素晴らしさを再確認いたしました。

山田 英樹

私にとっての最大の収穫は、ワイズメンズクラブが多人種から形成される国際組織であると真に実感できたこと。コミュニケーションができないと言うことが、こうも苦痛なモノか？ またひとつ困難な目標が出現したようです。

山田とも子

今回初めてワイズメンズクラブの国際的な交流に参加させていただきました。

様々な国と人種にとっても驚きました。そしてこの人達と繋がりがいいのか、と感心したものの、コミュニケーションが取れない情けなさを痛感しました。次回の機会にはもう少し、おしゃべりになれるように“何かしなくては”と感じました。

山田麟太郎(コメット)

座ってばかりだったけど、お母さんと会場を歩いていると、いろんな外国人が笑ったり、肩を組んだりしている姿が、日本と違うなと思った。

「日本人もあんなればいいのになぁ。楽しそうやから...」と思いました。



参加者最年少の麟太郎くん

正子・ダルマパーラン

初めての国際大会。浮き浮き横浜駅へ。初日はイヤホーンを借りてしっかり参加。

翌日、メネット交流で香のしおり作りに挑戦！

東京・オーストラリアのメネット6人で自信作を披露。

最後の晩さん会、我々のテーブルはファーストネームで呼び合いずい分盛り上がりました。きよしさんがお二人、アレックス、げんどう、パトリック、こうぞう、まさこと。

山口 弘子

クラブからも30名とコメット1名の参加で、期待に胸ふくらませて参加しました。今回はアフリカ、ロシア、インドのメンバーが多く参加されていて、今の世界経済状況(?)が現われている様でした。4日間でしたが、意義ある大会でした。



仁科西日本区理事活動記録

- 8月5日～8日 第69回横浜国際大会
- 8月10日 大阪河内クラブ35周年記念例会
田中会計 山田事務局員同伴
- 8月11日 ロシアクラブ京都観光(京都部主催)
- 8月28日 鈴木直前理事感謝会
- 8月29日 ファンド・BF主任・主査会
- 8月29日 京都ゼロクラブチャーターナイト

第2回 役員会議事録

2010年8月24日(火)19:00～21:00
ウェスティン都ホテル京都 竹の間

<報告事項>

西日本区

- ・国際大会(横浜) 8月5日～8日 総勢30名参加
- ・各部会の出欠状況 HPで確認中
- ・西日本区費払込完了

京都部

- ・京都ゼロクラブチャーターナイト 8月29日開催: 8名参加
- ・11月3日のワイズデーに関して(CS委員会より報告)
- ・京都部費払込完了

YMCA

- ・リトセン秋季ワーク 9月5日(リトリートセンター)
- ・チャリティーコンサート 9月11日(土) 13:30開場

京都市北文化会館ホール

三役報告

- ・パレスクラブ宮本様ご葬儀 生花お供えの件
- ・キャピタルメネット懇親会 9月4日 グランピアホテル京都
- ・ウェスティン都ホテル京都120周年の件 クラブから祝電

<各事業委員会報告>

Yサ・ユース リトセン秋のワーク

Yサ・ユース献金を9月第2例会から行う。

地域奉仕・環境

ベテスタ祭り 10月11日に開催が決定する。
ワイズデー 11月3日梅小路公園にて開催。
かねまつゆたかのクリスマスコンサート
協賛の件

ドライバー 交流

CATT例会が5月13日に決定。その他例会内容の進捗。
横浜国際大会の報告 初日から4日目までの詳細
東京クラブへ陣中見舞いを手渡す。

ファンド

じゃがいもファンド
10月17日に七本松通りにて受け渡し。

広報・ブリテン EMC

9月号原稿依頼状況報告
座談会開催に向けて。EMCアワーの件

<審議事項>

- ・森繁樹さん結婚のお祝い.....承認
- ・岡本さんお祝いの花束.....承認

<その他>

- 次回三役会 2010年9月22日(水)19時～
- 次回役員会 2010年9月28日(火)19時～

第13回 パープル会ゴルフコンペ

7月31日(土) 日清都カントリークラブ

西川 欽一

夏真っ盛りの猛暑の中でお仕事の都合で午後からのハーフのみの参加となってしまった方0.5名を含めて、8.5名(?)のメンバーが参加し、事故も無く、全員無事プレーする事が出来ました。

私は、パープル会のコンペには、キャピタルに入会させていただき以前から何度か参加させていただいておりましたが、今回は、とても暑く、熱中症に気をつけながら、皆さんのおかげで初の90台(ベストスコア)を出すことができ、諸先輩方を差し置いて、念願の優勝をさせていただくことができました。

準優勝は、名前は「ゆうしょう」なのに「じゅんゆうしょう」とはこれ如何に? の、西村融正さんでした。当分、「西村じゅんゆうしょう」と呼ばれることでしょう。

実は私、左足の甲を怪我しております、かえって力まなかったことと、皆さんが熱中症気味だった(?)ことが勝因ではなかったかと思っております。

その後、「こっぼり」さんにて表彰式が行われましたが、なぜか話題はゴルフのことよりキャピタルのことに...。マイベストスコア、初の90台で優勝した私は、少し寂しさを覚えながらも、皆さんのキャピタルに対する愛情を再確認した「表彰式」でした。



掲 示 板



>>> HAPPY BIRTHDAY <<<

メンバー

9月11日 菅原 縦一
9月16日 山口 弘子

メネット

9月20日 菅原 由利子
9月20日 山田 とも子

コメント

9月9日 山口 昂一郎
9月12日 山田 智也
9月27日 石倉 斉

>>> HAPPY ANNIVERSARY <<<

9月15日 亀井 久照・三千代ご夫妻
9月17日 吉井 崇人・香月 ご夫妻

>>> 11月・12月予定抄 <<<

11月1日(月) BFデリゲート応募〆切
11月2日(火) 第1例会
11月3日(水) ワイズデー
11月5日(金) 京都部役員会
11月7日(日) 国際協力街頭募金
11月13日(土)～14日(日)
第2回西日本区役員会
11月14日(日) オータムフェスタ

11月16日(火) 第2例会

11月30日(火) 第5回役員会

12月3日(金) 京都部役員会

12月7日(火) 第1例会

12月17日(金) クリスマスキャロリング

12月21日(火) 第6回役員会

12月23日(木・祝)
第2例会(クリスマス例会)

アジア地域大会案内

2011年 台湾区
2013年 韓国西区

